


極楽寺山でよく観られる植物

シロモジの葉

イヌブナ (春) ブナ科

種類 落葉 高木
場所 中腹


新緑が美しい。花は小さいので見えにくい。ブナに似ているが樹皮が黄褐色で別名黒ブナともいう。



クロモジ (春) クスノキ科

種類 落葉 低木
場所 登山口～山頂


花はシロモジに似て黄色。クロモジは花と葉が同時に出る。枝や葉は香りが良く、高級つまようじにする。



コシアブラ (春) ウコギ科

種類 落葉 高木
場所 登山口～山頂

新芽の時は天ぷら、ごま和え等で食べられる。薪木用子(キョウギボウシ)の材料。別名シロギ、バクカンギともいう。



コバノミツバツツジ (春) ツツジ科

種類 落葉 低木
場所 登山口～山頂

日当たりの良い所で紅紫色の花が咲く。サクラ(ソメイヨシノ)と同じ頃咲く。園が地方の代表的なツツジ。



ササバギンラン (春) ラン科

種類 多年草
場所 山頂


木陰に生え、高さ40cm位で、白い花を付け、葉の付き方が笹に似ている。



シキミ (春) モクレン科

種類 常緑 小高木
場所 登山口～山頂

「羞しき実」に名が由来し、有毒。葉は光沢、香りがする。花はクリーム色。種子はハッカクと脱皮しやすい。別名ウジゴロシ。



セトウチウンゼンツツジ (春) ツツジ科

種類 半落葉 低木
場所 中腹


花は白、葉も花も小さいツツジ。登山道中腹に群生がある。



タムシバ (春) モクレン科

種類 落葉 低木
場所 中腹

早春に山を白く飾る。コブシとよく間違われる。花の下に一葉がないのがタムシバ。



チゴユリ (春) ラン科

種類 多年草
場所 中腹～山頂

葉の先に1つの可憐な白い花を付け、実は夏に青黒く熟す。



ヤマザクラ (春) バラ科

種類 落葉 高木
場所 登山口

日本古来の桜。花と葉が同時に出て、紅葉が赤褐色。



イチヤクソウ (初夏) イチヤクソウ科

種類 多年草
場所 中腹～山頂

葉地があるといわれ、5月～6月に可愛い上唇の白い花が咲く。



オオバノトンボソウ (夏) ラン科

種類 多年草
場所 中腹～山頂

林床に生える。葉は下の2～3枚が大きく、花は淡紫色でトンボに似ている。一年目は葉がまだ一枚で、花がつかない。



クマノミズキ (初夏) ミズキ科

種類 落葉 高木
場所 山頂道より観音堂下

クリーム色の平たい花が満開で涼感してくれる。



コアジサイ (初夏) ユキノシタ科

種類 落葉 低木
場所 中腹～山頂

花はガクがなく、青紫色の小さな花が固まって咲く。



サワギキョウ (夏) キキョウ科

種類 多年草
場所 蛇の池のふち


濃い紫の花を付け、印象深い花。有毒。



タマゴタケ (初夏) テングタケ科

種類 キノコ
場所 中腹

コナラ、シイ、カシの林床に黄白色の卵状で生える。そして中から朱赤の傘が出る。茸毒の紅アング堂と間違えやすい。



ツルアリドシ (初夏) アカネ科

種類 多年草
場所 中腹と池のまわり

初夏に二つの白い花をつけ、子房は合着して秋に一つの実になる。



ハイカツツジ (初夏) ツツジ科

種類 落葉 低木
場所 中腹


2cm位の白い梅のような花で、花弁の中ほどに赤い斑点がある。



アベマキ (秋) ブナ科

種類 落葉 高木
場所 中腹～山頂


樹皮はコルク層が10cmにもなる。秋、この葉を見つけると必ず手にとりたいと云うような「ナング」の葉。



ウリハダカエデ (秋) カエデ科

種類 落葉 高木
場所 中腹


カエデの中で葉が一番大きい。紅葉はととも美しい。樹皮がマクワリノ様に似ている。



コウヤボウキ (秋) キク科

種類 落葉 小低木
場所 登山口～山頂


秋に白い花が咲き、冬には落葉した枝に綿毛状の穂を付ける。高野山ではこれで市川千作った。



コマユミ (秋) ニシキキ科

種類 落葉 低木
場所 中腹

秋、紅葉し実も大変美しい。はじけた赤い実は2個一対で印象深い。



ゴンズイ (秋) ミツバウツギ科

種類 落葉 小低木
場所 登山口～中腹

花は赤に咲く。秋、紅葉も美しく、実が熟して裂けると内側が赤く、種は艶やかな黒。象のゴンズイに名が由来。



サネカズラ (秋) モクレン科

種類 常緑 つる性
場所 登山口


花は8月頃咲く。秋に濃い赤色の実実が芋蓂状でぶら下がっている。別名ビナンカズラ。昔、ポマードの代用にした。



ツチグリ (6月～秋) ツチグリ科

種類 キノコ
場所 中腹の山の斜面


褐色の2cm位の球状で、断すと黒い中に黒い、中の縁から黒い影が飛び出るユニークなキノコ。



ミヤジマママコナ (初夏) コノハグサ科

種類 1年草
場所 登山口～山頂

日当たりの良い山麓で見られる。赤紫の花を咲かせ、花の中に黒粒のようなもの(ママコ)がある。



シロダモ (初冬) クスノキ科

種類 常緑 中高木
場所 登山口～山頂


雌雄異株。11月頃、花(雄)と実(雌)が同時に観られる。新緑は、垂れ下がった紫色のベルベットのよう新芽が出る。その後3行葉が目立ち、葉裏が白色になる。別名シロタブ。



フユイチゴ (初冬) バラ科

種類 常緑 つる性
場所 登山口

秋に白い花をつけ、冬に赤い実に熟し美味。別名寒イチゴ。



サンヨウアオイ (通年) ウマノスズクサ科

種類 多年草
場所 中腹～山頂

ハート型の美しい葉で、5月頃チョコレート色の花が咲く。奥平郡に多い。ギブチョウの食草。

